

オーストラリアで畜産を

学んで考えた私の畜産

その土地のものを
あたえ育てられる

飼料代が
かからない

労働者減る

労働者の
負担も減る

放牧での飼育

安心した
環境で
育てられる

牛にストレスが
かからない

その土地の
有名なブランド牛
として育てられる!!

濃厚飼料を
あたえない

食べる人が安心して
食べれる

私の考える理想の畜産

・将来は放牧での飼育も少し取り入れて、女性の畜産農家が増える取り組みなどを考えていきたい!!

・日本は土地がせまいので放牧での飼育を取り入れるのは難しいけれど、いつかぜひ放牧で育てたい!!

~また有名な地域やブランド牛を育てたい~

(例) 葱科牛のようす

地域のブランド牛です



このプロジェクトに
参加する後輩たちへ

畜産に興味があって
このプロジェクトに参加する
に当たって皆さんは日本の
畜産をもっと上げていける
と思います。

応援してね!!
頑張ろうね

市川真優